

☆ 若者たちの中には、働ける力は十分ありながら、「就労経験が少なく働くことを具体的にイメージできない」、「ブランクが長く働けるか心配」、「自信がないため仕事ができるか試してみたい」など不安感が先立ち働くことをためらっている姿が多く見られます。

☆ こんな時、実際に職場を見学したり、働く体験をしたりすることは、就労への一步を踏み出す大きなチャンスとなります。

『サポステはままつ』では、若者の職業的自立に向け、職場体験等の受け入れを検討していただける事業所を探しています。

**目的は**

就労を希望する若者が、仕事への理解を深め、「働く」自信の回復と意欲を高め、自ら就職への一步を踏み出せるようにするため。

**利用者は**

サポステはままつ登録者。15歳から39歳までの若者です。

**職場見学**

(仕事をしている様子を見学させてください)

<目標>

職場の雰囲気を感じることで、働く意識の触発…。

- ・時間 40分～120分
- ・人数 2人～10人
- ・傷害・個人賠償保険 サポステ負担で全員加入します。
- ・サポステスタッフが同行します。

**職場体験**

(実際の仕事を体験させてください)

**社会体験的な短期の体験**

<ジョブトレーニング>

<目標>

まずは、職場の雰囲気になれること、働く意欲の醸成、働くことへのリズムづくりから…。

- ・期間 1日～3日程度
- ・時間 2時間～8時間/日
- ・人数 1人から3人程度

**就労に向けた実践的な長期の体験**

<職場体験・就職支援事業>

<目標>

より実践的に働いて、自信の回復、就労スキル等を獲得し、就職につなげたい…。

- ・期間 1週間～3カ月
- ・時間 20時間～40時間/週  
4時間～8時間/日
- ・体験先企業へ協力謝金の支給があります。

- ・サポステ負担の傷害・賠償保険に全員加入します。
  - ・職場体験は、実習等の形態で作業するもので、雇用契約ではなく賃金の支払いは必要ありません。(交通費等は自己負担です。)
  - ・体験実施中は、必要に応じサポステスタッフが同行支援を行います。
- ※<職場体験・就職支援事業>は、平成29年度からの新規事業です。

誠に恐縮ですが、まずは、サポステまでご連絡をお願いします。詳細につきましてはご相談させていただきます。

『サポステはままつ』は、働くことに悩みや不安を持つ若者の就職支援窓口です。厚生労働省からの受託事業で、ハローワークや浜松市をはじめ地域の関係機関と連携して支援を行います。

**問い合わせ先**

地域若者サポートステーションはままつ  
(通称:サポステはままつ)

住所: 浜松市中区中央1丁目13-3 3F

浜松市若者コミュニティプラザ内

電話: 053-453-8743 担当 加藤・八木

## <職場体験・就職支援事業>



# 職場体験の流れ

### 個別面談

(個別支援計画の作成)

- ・職場体験等の相談
- ・本人の特性、希望などを配慮し、体験内容や日数・時間などを一緒に考えます。体験の目的・目標を明確にする。



体験先(事業所)担当者との打ち合わせ

(体験プログラムの作成)

- ・事業者担当者、利用者、サポステの3者で体験内容、日数、時間等の打ち合わせを行います。
- ・期間 1週間～3ヶ月
- ・時間 4時間～8時間/日  
20時間～40時間/週



### 職場体験の実施

- ・体験先事業所の指導の下、作業実習を行います。必要に応じサポステスタッフが同行します。
- ・オリエンテーション(OFF-JT)  
体験実施にあたり、必要な安全確認、最低限の遵守事項、身に着けるべき知識等に関する研修・説明
- ・体験実習の実施(OJT)
- ・体験評価・振り返り等(OFF-JT)



### 職場体験の修了

- ※体験協力謝金の支給あり
- ・週平均体験時間 30時間～40時間  
1人1日当たり 1,000円
- ・週平均体験時間 20時間～30時間  
1人1日当たり 500円



修了後のフォローアップ

(目標 就職に向けて!)

- ・実施事業所による評価や本人との振り返り等を踏まえつつ、就職に向けた支援に繋げる。